

大垣市大型カルバート個別施設計画

(1)計画全体の方針

1)老朽化対策における基本方針

- ・早期措置段階である健全性Ⅲ判定の大型カルバートについては、定期点検後、原則5年以内に修繕を実施する。
- ・健全性ⅡおよびⅠ判定の大型カルバートの変状は、日常点検や定期点検にて進行性や危険度を監視し、計画的に修繕する。

2)新技術等の活用方針

- ・定期点検や修繕等の実施に当たっては、新技術情報提供システム(NETIS)や点検支援技術性能カタログなどを参考に、新技術及び新工法等の活用を検討し、費用縮減や効率化を図る。

3)費用の縮減に関する具体的な方針

- ・ライフサイクルコストの縮減が可能となる予防保全型の維持管理を行うため適宜計画を見直し、Ⅲ判定の修繕に合わせ必要に応じてⅡ判定損傷の修繕を実施することで長期的な維持管理費の縮減を図る。
- ・大垣市が管理する大型カルバートは、幹線道路として利用されているため、集約化や撤去の検討を進めていくことは困難であるが、定期点検や修繕等を実施に当たっては、新技術及び新工法等の活用を検討し、費用縮減や効率化を図る。

No.	施設名称	路線名	建設年度	延長(m)	通路幅員(m)	所在地	最新の点検結果		点検・修繕計画 (点検:○ 設計:▲ 修繕:●)					対策内容	対策費用 (百万円)
							点検年度	判定区分	R6	R7	R8	R9	R10		
1	木戸ボックス東	高屋桧1号線	1994	26.5	4.3	木戸町2丁目	R4	Ⅱ				○			
2	木戸ボックス西	高屋桧1号線	1994	36.0	14.0	木戸町	R4	Ⅱ				○			